



かどましりつとしょかんだより

2021年 12月 第29号

今年も残りわずかとなりました。冬休みは、クリスマスにお正月と楽しいイベントがいっぱいでわくわくしますね。思いきり楽しめるように、こまめに手洗いやうがいをして、寒い冬に負けないようにしましょう。今回は、クリスマスとお正月がテーマの本を紹介합니다。

おすすめの本

「せかいのくにでおめでとう！」

野村たかあき / 作・絵 講談社

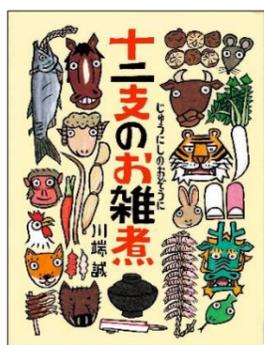


えほん

1月1日は、新しい年をむかえるすばらしい日。日本では「新年あけましておめでとう」とあいさつし、はつもうでに出かけたりしますが、世界の国ではなんということばであいさつをするのでしょうか？そしてどんなお正月をすごすのでしょうか？世界14か国のお正月行事が楽しくわかる絵本です。

「十二支のお雑煮」

川端誠 / 作 BL出版

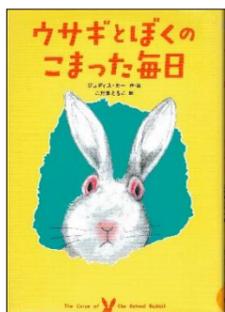


えほん

お正月といえば、おもち、おせち、お雑煮などいつもとは違う食べ物が並びます。みなさんのおうちでは、どんなお雑煮を食べていますか？お雑煮は家や住むところによって、おもちのかたちやおだし、具がかわります。十二支といっしょに、しきたりやむかしの遊びやふりかえりながら、お正月を楽しみましょう。

「ウサギとぼくのこまった毎日」

ジュディス・カー / 作・絵 徳間書店



やさしいよみもの

もうすぐクリスマス。お父さんとお母さんに新しい自転車を買ってもらうはずだったトミーは、ある日、ふわふわウサギのユッキーをあずかることになりました。ところが、その日からトミーのうちでは悪いことがつぎつぎと起こります。ユッキーは「のろわれたウサギ」なののでしょうか？それとも…？ほのぼのとしたクリスマスのお話。

「クリスマスをとりもどせ！」

マット・ヘイグ / 文 西村書店



よみもの

エルフの村でサンタクロースとくらすことになったアメリカ。まわりはエルフばかりで、勉強もわからず、上手にそりに乗ることもできません。落ちこんだアメリカが、家を出た森のまんなかには大きな穴が！その下では、クリスマスをはばむ計画が進められていました。「クリスマスは世界を救う」シリーズ3巻。1巻は今年11月映画化されています。

としょかんからのお知らせ

★クリスマスおはなし会★

とき：12/18 (土) 午前11時～11時45分 ところ：本館
「サンタのおまじない」ほか

★冬のおはなし会 おはなしの広場スペシャル★

とき：12/18 (土) 午前11時～11時45分
ところ：市民プラザ分館

「ぐりとぐらのおきやくさま」ほか

★英語で楽しむおはなしの会★

とき：1/15 (土) 午前11時～11時45分 ところ：本館
英語絵本「Dear Zoo(動物へのお手紙)」ほか

※参加したい人は、それぞれの館まで来てください

としょかんクイズ

大晦日といえば、ベートーベンの交響曲第九番「歓喜の歌」が風物詩となっていますね。では、クラシック音楽の「クラシック」とは日本語でどういう意味でしょう？

こたえ→ 毎早
ユユコ

◆おまけ◆

「古典」とは古い書物や形式のこと。元々はモーツァルトなどが活躍した「古典派」時代(今から250年くらい前)の音楽をさす言葉でした。

【参考文献】

- ・「新ジュニア音楽辞典」P50
- ・「ポプラディア3」P315

次号は2月上旬に発行予定 

